

【情報公開文書】
観察研究の実施についてのお知らせ

2004 年 1 月から 2022 年 1 月の期間に京都大学医学部附属病院で産婦人科
疾患が疑われ、医用画像を撮影された患者さんへ

京都大学医学部附属病院・京都大学大学院医学研究科では、病気の診断や治療の向上を目指して、実際に治療を受けられた方の臨床情報を元に種々の研究を行っています。以下にその概要を記しますのでご理解の程お願いいたします。

2022 年 2 月 4 日

1. 研究の名称

産婦人科領域の画像診断における機械学習・深層学習の適用

2. 研究の目的

いわゆる人工知能を産婦人科領域の画像診断に関する適用可能性について検討します。機械学習、深層学習と呼ばれる手法を用いて、画像からの病変部自動検出や病変の質的診断、予後予測などを試みます。

3. 研究期間

2018 年 3 月 22 日から、2025 年 3 月 31 日まで

4. 倫理審査

本研究は、京都大学大学院医学研究科・医学部および医学部附属病院 医の倫理審査委員会の審査を受け、研究機関の長の許可を受けて実施しております。

5. 研究機関の名称・研究責任者の氏名

京都大学大学院医学研究科 放射線医学講座
責任者氏名：中本裕士

6. 試料・情報の利用目的・利用方法

以下の7に記載の情報をを用いて、画像や患者さんの情報から診断や予後予測が可能かどうかを検討します。機械学習、深層学習と呼ばれる手法の診断能の評価が主たる研究目的であり、研究結果を発表する際には、個人情報匿名化されますので、個人が特定されることはありません。

7. 利用または提供する試料・情報の項目

京都大学医学部附属病院で産婦人科疾患が疑われて MRI が撮像された患者さんが対象です。画像および電子カルテ上の患者さんのデータ（診断名や転帰など）を個人が特定できない形で使用します。

8. 当該研究を実施する全ての共同研究機関の名称及び研究責任者の氏名

京都大学大学院医学研究科 放射線医学講座
責任者氏名：中本裕士

9. 研究資金・利益相反

この研究は、研究・教育研究事業費(0700470000) により実施します。利益相反については、京都大学利益相反ポリシー、京都大学利益相反マネジメント規程に従い、京都大学臨床研究利益相反審査委員会において適切に審査しています。

10. 試料・情報の管理について責任を有するものの氏名又は名称

京都大学大学院医学研究科 放射線医学講座
責任者氏名：中本裕士

11. 患者さんの情報の利用又は他の研究機関への提供を停止すること

下記の12の連絡先にご連絡をしていただければ、患者さんの情報使用を停止いたします。

12. 本研究に関する資料の入手・閲覧およびその方法

患者さんの個人データについては、匿名化済みです。他の患者さんの個人データを取得することはできません。研究や個人情報保護に支障がない範囲で、本実験に関する研究の資料の入手・閲覧ができますので、下記の12に示す連絡先にお問い合わせください。ただし、研究や個人情報保護に支障があると判断された場合は、資料の入手・閲覧ができないことがあります。

13. 本研究への質問など

本研究に関する問い合わせ先

京都大学大学院医学研究科 放射線医学講座（画像診断学・核医学）
（電話 075-751-3760：木戸 晶）

京都大学大学院医学研究科 放射線医学講座（画像診断学・核医学）
助教 倉田 靖桐
(tel) 075-751-3760 (E-mail) ykurata@kuhp.kyoto-u.ac.jp

本研究に関する苦情の窓口

京都大学医学部附属病院 臨床研究相談窓口
(Tel)075-751-4748
(E-mail) ctsodan@kuhp.kyoto-u.ac.jp で受付けます。